

# YAっうしん 2016年冬号



『YA通信』は、中高生向けの情報を発信していく図書館情報紙です。3月（春）・6月（夏）・9月（秋）・12月（冬）の年4回発行します。今回は第8号です。YA通信もこの冬号で、発行から丸二年が経ちました。来年も和光市図書館とYA通信をどうぞよろしくお祈いします！

## ～YAって何？～

そもそもYAって何？と思う人も多いかと思ひます。  
YA（ワイエー）とはYoung Adult（ヤングアダルト）の略称です。主に、中学生・高校生を中心とした10代の「子どもでも大人でもない世代」を指した〈若い大人〉という意味の言葉です。この時期は、体だけでなく心も育つ大切な時期です。読書が一番必要な時期ともいえます。けれど、児童書だと幼すぎるし、一般書だと難しくて読む気にならない……。そんな世代に向けて、和光市図書館には「YA図書」を集めた〈YAコーナー〉があります！  
小説や職業、進学、料理、スポーツ、電撃文庫などの人気ライトノベルも！！是非、自分だけの一冊を探しに、図書館に来てみてください。



## 下新倉分館がオープンしました！

みなさんは、11月に新しくオープンした和光市図書館下新倉分館には行かれたか？  
下新倉分館には本館にはないYA図書がたくさん！  
アットホームで過ごしやすい雰囲気、とっても素敵な図書館です。ぜひ、行ってみてください♪  
下新倉分館がオープンしたことに伴って、YA通信もさらなる情報の充実を図ります！来年春号からは分館の情報も盛りだくさんでお送りいたします。どうぞご期待くださいね★



↑分館は左の建物の2Fです  
右の建物の1Fが入口です



↑窓に面した閲覧席です

# 冬休みにオススメの本

さむ~い冬、こたつでぬくぬく、お部屋でポカポカのおともに本はいかがですか？

冬に関する本やあたたかい気持ちになる本、楽しい本や考えさせられる本など  
和光市図書館にある、冬休みにぴったりのYA世代向けオススメ本を紹介します。

どの本もいちおしです♪ぜひ冬休みに読んでみてくださいね。



『木曜日は曲がりくねった先にある』 長江優子 著

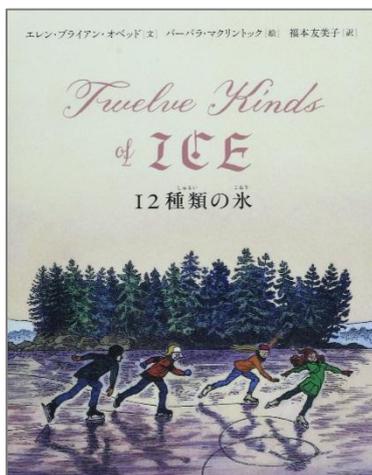
Y913 出版社：講談社 資料番号：12126915

中学受験に失敗したミズキは公立中学校での新生活を受け入れられず授業中は「冬眠」と称して眠り、友だちも作らず無気力に過ごしていた。しかし、転校したはずの小学時代の同級生のカナトと再会。ミズキは彼と、体育祭をきっかけに親しくなったクラスメイトたちと共にひよんなことから理科部に入部することになってしまった。理科部で美しい鉱物と出会い、カナトの独特の感性に触れることで少しずつ変わっていくミズキの心を、きらきらと描いた一作です。

『長い冬』 ローラ・インガルス・ワイルダー 著

933ワ 出版社：岩波書店 資料番号：12081843

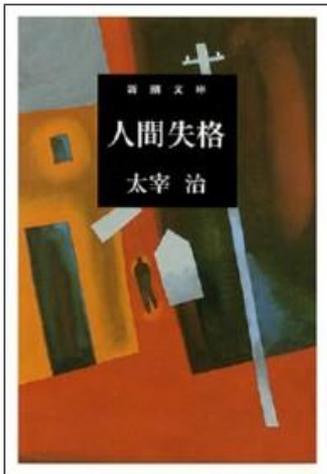
インガルス一家が住む大草原の小さな町に、猛吹雪が襲います。10月から始まり、4月ようやく終わりを告げた大草原の長い冬。激しく長い冬にくじけそうになりながらも団結して乗り越える家族の姿を著者自身でもある主人公のローラが語る自伝的物語。シリーズものの作品ですが、前巻を読んでいなくても楽しめますよ。また、この話には今後ローラに深くかかわる人物も登場します。気になる方は続編「大草原の小さな町」以降も読んでみましょう！



『12種類の氷』 エレン・ブライアン・オベット 著

Y933オ 出版社：ほるぷ出版 資料番号：12127050

秋の終わり、納屋にある羊小屋のバケツにうすい氷が張りはじめそれから氷がどんどん厚くなると、冬の楽しみがやってくる。初雪が降るといよいよ、スケートリンクの完成！素敵な大空の屋根が広がる、わたしたちのスケートリンク！氷が張り、厚みを増し、それを楽しみ、最後には溶けていく…十二種類の氷をとりまく冬の日々がのびやかに描かれています。冬ってこんなに楽しいんだ！とわくわくさせてくれる本です。



### 『人間失格』 太宰治 著

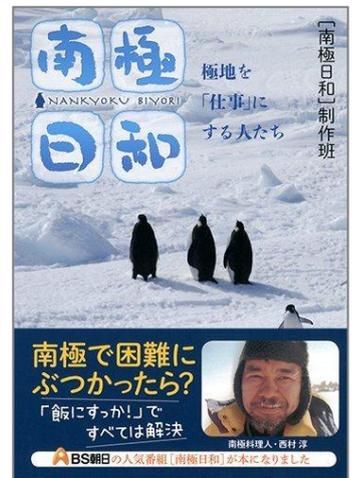
Y913.6 出版社：新潮社 資料番号：11209688

とある男が自らの半生を語った三つの手記によって物語が進められていく、太宰治の晩年の代表作です。完結作品としては最後の小説と言われるこの作品を完成させた頃太宰は玉川上水にて女性と心中をし、この世を去りました。主人公の葉蔵の半生は、著者の生涯と重なる部分も多く「人間失格」は太宰治の自伝的小説であるとも言われています。冬休みの間に、ぜひ難しい作品にも挑戦してみてください。

### 『南極日和』 [南極日和]政策班 著

Y402.97 出版社：実業之日本社 資料番号：11213691

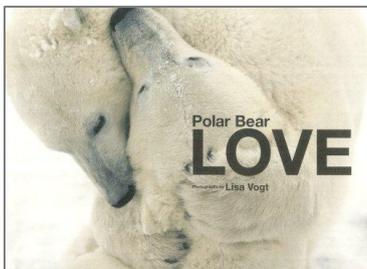
みなさんは南極について、どれくらい知っていますか？日本の南極基地は4つあり、そこには南極の生物や気象などを研究する研究者が観測隊員として派遣されています。この本はそんな観測隊員や、彼らを支えるための医師や料理人たち、南極に魅せられ何度も上陸しているカメラマンなどといった極地で働く様々な人が自らの仕事について語ったものになります。南極における様々な仕事の様子と、南極の知識満載の一冊です。



### 『Polar Bear LOVE』 リサ・ヴォート 著

Y489.57 出版社：ソニー・マガジズ 資料番号：11189803

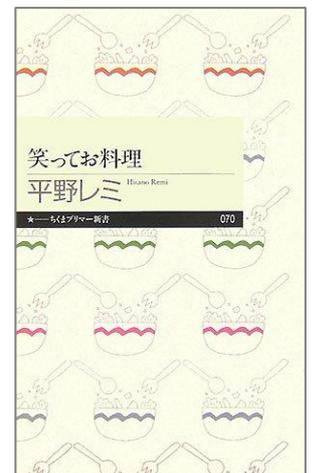
『ポーラーベアのママと子どものつながりや関わりを見ているとほんとうに幸せな気持ちになります。(中略) このすばらしいすてきないきものたちを共にひとつにするもの、それはまさに LOVE という不思議な魔法』(本文より) 冬にぴったりの、かわいいシロクマの写真集です。シロクマの親子の LOVE に溢れる愛くるしい姿にほっこりします。どのページを開いてもキュートで、癒されること間違いなし♪



### 『笑ってお料理』 平野レミ 著

Y596 出版社：筑摩書房 資料番号：12109726

テレビでおなじみの料理愛好家、平野レミさんが料理について語る一冊。レミさんの生い立ち、料理を始めるようになったきっかけやお料理への熱い気持ちがぎゅ〜っと詰まった、楽しいエッセイ本です。さらに、料理の基礎はもちろんレシピもたくさん掲載されています♪ トマトを素手で潰しNHKに苦情が届いたという逸話つきの「牛トマ」や「台満餃子」「豚眠菜園」など簡単で面白くておいしそうレシピが満載！レミさんの楽しいオリジナルレシピ、ぜひ冬休みに作ってみませんか？



# YA図書館活用術！

貸出資料の  
延長！の巻

読みたい本を借りたけど、忙しくて読めなかったり、もう少し借りていたいな…  
そう思ったことはありませんか？

期限が来たから返さなきゃ…ってちょっと待った！

今あなたの借りているその資料、実は貸出期間が延長できるかもしれません！

## 貸出延長ができる資料について

図書館の本の貸出し期間は原則的に「二週間まで」！ですが…

①次に予約の方がいない資料

②返却期限が過ぎていない資料

このふたつの条件を満たせば一度だけ資料の延長ができます☆  
延長をすると、新たな返却期限は「手続きをした日から二週間後」になります。

「返却期限日から二週間」ではないので要注意！！

方法は「①カウンター」「②電話」「③インターネット」の三種類♪

ただし、「一度延長した資料」は再度貸出延長することはできません！

また、「他館から取り寄せた資料」は延長できないのでご注意を！



©和光市

### ①カウンターでの延長

まずカウンターに延長したい本を持って来てください。

次の方の予約が入っていないかを確認して、延長します。

資料を忘れた場合でも大丈夫！

利用者カードなどからお調べして貸出延長することができますよ♪

### ②電話での延長

「資料の延長がしたい」こととお名前、もしくは利用者カードの番号を電話で伝えてください☆  
次の方の予約が入っていないければその場で延長いたします。お電話は  
☎048-463-8723（本館）か  
☎048-452-6011（分館）まで♪

### ③インターネットでの延長

WEB利用登録をしていれば、インターネットからも延長ができます！  
和光市図書館のホームページより「マイページ」より、「利用状況」にアクセスすると、現在貸出中資料の一覧が表示されます。

延長可能なものには「延長する」というボタンが表示されているのでそこを一度押すだけで、延長が出来ちゃいます！とっても簡単ですね♪

WEB利用登録をしていない方は、利用者カードと住所氏名の確認できる書類を持って図書館レファレンスカウンターにお越しください★